

氏名	岡 優 子
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第 3725号
学位授与の日付	平成14年6月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Distribution of collagen type IV α 1-6 chains in human normal colorectum and colorectal cancer demonstrated by immunofluorescence staining using chain-specific epitope-defined monoclonal antibodies (ヒト正常大腸及び大腸癌におけるIV型コラーゲン α 1-6鎖の分布- α 鎖特異的モノクローナル抗体を用いた免疫組織学的解析-)
論文審査委員	教授 小出 典男 教授 赤木 忠厚 教授 田中 紀章

学位論文内容の要旨

IV型コラーゲン α 鎖特異的モノクローナル抗体を用いて、ヒト正常大腸及び大腸癌におけるIV型コラーゲン α 1-6鎖の分布を免疫組織学的に検討した。正常大腸粘膜では、 α 1(IV)、 α 2(IV)、 α 5(IV)、 α 6(IV)鎖が上皮下の基底膜に陰窩も含め連続性に存在していたのに対し、 α 3(IV)と α 4(IV)鎖は腸管内腔表面の上皮下の基底膜にのみ限局して存在していた。一方、大腸癌の基底膜では α (IV)鎖構成が正常部とは異なっていた。 α 3(IV)と α 4(IV)鎖の発現は認められず、 α 5(IV)と α 6(IV)鎖もほとんどが消失していた。 α 1(IV)と α 2(IV)鎖の存在は分化度によって差が認められた。すなわち、高分化型腺癌では連続性に、中分化型腺癌では非連続性に存在し、低分化型腺癌では消失していた。

論文審査結果の要旨

本研究はIV型コラーゲン α 鎖特異的なモノクローナル抗体を用いて、ヒト正常大腸および大腸癌におけるIV型コラーゲン α 1-6鎖の分布を免疫組織学的に検討している。正常大腸粘膜での分布に比し、大腸癌では連続性の消失など分布に異常が観察されている。分布の異常は大腸癌の分化度との関連性が認められるとしている。本研究は従来ほとんど行われていなかった大腸癌におけるIV型コラーゲン α 鎖の分布に関して重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。